

第3学年

	問題の見だし	予想・仮説の設定	検証計画の立案	考察
a	自然の事物・現象を比較することで、差異点や共通点を基に、検証可能な問題を見だし表現することができる。	既習事項や生活経験と問題を関係付けて根拠のある予想や仮説を発想し表現することができる。	予想や仮説を基に検証可能な解決方法を表現することができる。	観察、実験の結果を既習事項や自然事象と比較したり関係付けたりして分かったことを表現することができる。
b	自然の事物・現象を比較することで、差異点や共通点を基に問題を見だし表現することができる。	問題に対しての予想や仮説を発想し、その理由を表現することができる。	予想や仮説を基に解決方法を発想し、表現することができる。	観察、実験の結果から分かったことを表現することができる。
c	自然の事物・現象の中で疑問に思ったことを表現することができる。	問題の意味を正しく捉えて、予想を立て表現することができる。	問題に対しての解決方法を考え、表現することができる。	観察、実験の結果から分かったことを、キーワードを使って表現することができる。
d	疑問に思ったことを表現することができる。	問題の意味を正しく捉えることができる。	友達の考えを参考にして解決方法を表現することができる。	友達の考えを参考にして自分の考えを表現することができる。

第4学年

	問題の見だし	予想・仮説の設定	検証計画の立案	考察
a	自然の事物・現象を比較することで、差異点や共通点を基に、検証可能な問題を見だし表現することができる。	既習事項や生活経験を基に根拠のある予想や仮説を発想するとともに友達の考えと自らの考えを比較し表現することができる。	既習事項と関係付けて、予想や仮説を基に条件を制御し、解決方法を発想し、表現することができる。	複数の観察、実験の結果を多面的に見て、分かったことを予想や仮説と比較しながら表現することができる。
b	自然の事物・現象を比較することで、差異点や共通点を基に問題を見だし表現することができる。	既習事項や生活経験と問題を関係付けて根拠のある予想や仮説を発想し表現することができる。	予想や仮説を基に検証可能な解決方法を表現することができる。	観察、実験の結果を既習事項や自然事象と比較したり関係付けたりして分かったことを表現することができる。
c	自然の事物・現象の中で疑問に思ったことを表現することができる。	問題に対しての予想や仮説を発想し、その理由を表現することができる。	予想や仮説を基に解決方法を発想し、表現することができる。	観察、実験の結果から分かったことを表現することができる。
d	疑問に思ったことを表現することができる。	問題の意味を正しく捉えて、予想を立て表現することができる。	問題に対しての解決方法を考え、表現することができる。	観察、実験の結果から分かったことを、キーワードを使って表現することができる。

第5学年

	問題の見いだし	予想・仮説の設定	検証計画の立案	考察
a	自然の事物・現象を比較することで、差異点や共通点を基に、検証可能な問題を見いだし表現することができる。	既習事項や生活経験を基に根拠のある予想や仮説を発想するとともに友達のと自らの考えを比較しながら複数の仮説を立てることができる。	予想や仮説を基に結果まで見通し条件を制御した解決方法を発想し、表現することができる。	複数の観察、実験の結果を多面的に見て、より妥当な(科学的な)考えをつくりだし、表現することができる。
b	自然の事物・現象を比較することで、差異点や共通点を基に問題を見いだし表現することができる。	既習事項や生活経験を基に根拠のある予想や仮説を発想するとともに友達のと自らの考えを比較し表現することができる。	既習事項と関係付けて、予想や仮説を基に条件を制御し、解決方法を発想し、表現することができる。	複数の観察、実験の結果を多面的に見て、分かったことを予想や仮説と比較しながら表現することができる。
c	自然の事物・現象の中で疑問に思ったことを表現することができる。	既習事項や生活経験と問題を関係付けて根拠のある予想や仮説を発想し表現することができる。	予想や仮説を基に検証可能な解決方法を表現することができる。	観察、実験の結果を既習事項や自然事象と比較したり関係付けたりして分かったことを表現することができる。
d	疑問に思ったことを表現することができる。	問題に対しての予想や仮説を発想し、その理由を表現することができる。	予想や仮説を基に解決方法を発想し、表現することができる。	観察、実験の結果から分かったことを表現することができる。

第6学年

	問題の見いだし	予想・仮説の設定	検証計画の立案	考察
a	自然の事物・現象を比較することで、差異点や共通点を基に、検証可能な問題を見いだし表現することができる。	既習事項や生活経験を基に根拠のある予想や仮説を発想するとともに友達のと自らの考えを比較しながら複数の仮説を立てることができる。	複数の予想や仮説を基に複数の検証方法を見だし、より妥当な方法を考えだし、表現することができる。	複数の観察、実験の結果を多面的に見て、より妥当な(科学的な)考えをつくりだし、日常生活の事象と関連付けて表現することができる。
b	自然の事物・現象を比較することで、差異点や共通点を基に問題を見いだし表現することができる。		予想や仮説を基に結果まで見通し条件を制御した解決方法を発想し、表現することができる。	複数の観察、実験の結果を多面的に見て、より妥当な(科学的な)考えをつくりだし、表現することができる。
c	自然の事物・現象の中で疑問に思ったことを表現することができる。	既習事項や生活経験を基に根拠のある予想や仮説を発想するとともに友達のと自らの考えを比較し表現することができる。	既習事項と関係付けて、予想や仮説を基に条件を制御し、解決方法を発想し、表現することができる。	複数の観察、実験の結果を多面的に見て、分かったことを予想や仮説と比較しながら表現することができる。
d	疑問に思ったことを表現することができる。	既習事項や生活経験と問題を関係付けて根拠のある予想や仮説を発想し表現することができる。	予想や仮説を基に検証可能な解決方法を表現することができる。	観察、実験の結果を既習事項や自然事象と比較したり関係付けたりして分かったことを表現することができる。